（別添資料１）

事業所名	ライフデザイン放課後等デイサービス 家族のきずな	支援プログラム（参考様式）	作成日	2025 年 3 月 28 日

法人（事業所）理念		法人：「できることをふやしたい」彩り豊かでその人らしい生活をサポートします 事業所：一人ひとりの個性を大切に心身共に健やかでたくましく生きる力を育てる
支援方針		一人ひとりの気持ちを大切にし、障害特性を活かしながら安心して過ごせれる環境を整えて支援を行う。また、人と関わること、触れ合うことの楽しさを感じられるよう遊びから学びを取り入れ個々の認知に合わせた支援を行う
営業時間		8 時 30 分から 17 時 30 分まで　送迎実施の有無：あり（○）　なし
		支　援　内　容
本人支援	健康・生活	・睡眠、食事、排泄等の基本的な生活習慣を形成し、健康状態の維持・改善に必要な生活リズムを身に着けられるように支援する。また、健康な生活の基本となる食と営む力の育成に努めるとともに楽しく食事が出来るよう、口腔機能・感覚機等に配慮しながら、咀嚼、嚥下の接触機能、姿勢保持手指の運動機能の状態に応じた自助具等に関する支援を行う。衣服の調節、室温の調節や換気、病気の予防や安全への配慮を行う。
	運動・感覚	・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図る。姿勢保持や各種の運動・動作が困難な場合姿勢保持装置など、様々な補助道具などの補助的手段を活用してこれらが出来るように支援する。自力での身体移動や歩行、車椅子による移動など日常生活に必要な移動能力の向上のための支援を行う。 ・保有する視覚、聴覚、嗅覚、固有覚、前庭覚などの感覚を十分に活用できるよう、遊びなどを通して支援する。
	認知・行動	・一人一人の認知の特性を理解し、それらを踏まえ、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援する。また、こだわりや偏食等に対する支援を行う。 ・感覚の活用や認知機能の発達視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用して、これらの感覚から情報を適切に取得され認知機能の発達を促す支援を行う。 ・認知や行動の手掛かりとなる概念の形成物の機能や形、色、音が変化する様子、大小、数、重さ、空間、時間などの概念の形成を図ることによって、それを認知や行動の手掛かりとして活用出来るように支援する。 ・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防及び適切行動への対応の支援を行う。
	言語 コミュニケーション	・障害の種別や程度、興味関心等に応じて、言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情や身振り、各種の機器等を用いて意思のやりとりが行えるようにするなど、コミュニケーションに必要な基礎的な能力を身につけることが出来るように支援する。 ・個々に配慮された人との相互作用を通して、相手と同じものに、注意を向け、その行動や意図を理解・推測するといった共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上の為の支援を行う。 ・指差し、身振り、サイン等を用いて環境の理解と意思の伝達ができるよう支援する。 ・発達障害のあるこどもなど、障害の特性に応じた読み書き能力の向上のため支援を行う。
	人間関係 社会性	・こどもが基本的な信頼感を持つことができるように環境に対する安心感・信頼感、人に対する信頼感、自分に対する信頼感を育む支援を行う。愛着の安定自身の感情が崩れたり不安になった際に、大人が相談にのることで安心感を得たり自分の感情に折り合いをつけたりできるよう「安心の基地」の役割を果たせるよう支援する。 ・遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援する。感覚機能を使った遊びや運動機能を働かせる遊びから見立てて遊びやつもり遊び、ごっこ遊び等の象徴遊びを通して、徐々に社会規制の発達を支援する ・大人を介して自分の出来る事や苦手なことなで、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調節が出来るように支援する。
家族支援		・家庭での子育てに関する困りごとに対する相談援助 ・兄弟への相談援助等の支援 ・子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助 ・障害の特性に配慮した家庭環境の整備
移行支援		・保育所等への意向に向けた移行先との調整、移行先との支援内容等の共有や支援方法の伝達、受入体制づくりへの協力や相談援助への対応 ・入学等のライフステージの切替えを見据えた将来的な移行に向けた準備 ・事業所以外の生活や育ちの場である保育所等の併行利用や学校等での生活や支援の充実、地域でクラスの子とのつながり日常生活を送ることが出来るようにすること
地域支援・地域連携		・障害があるゆえに子どもの社会生活や経験の範囲が制限されてしまわないように、地域の中に子どもの居場所作りをしながら、社会経験を広げていく。 ・地域が安全・安心な場所となるようにつなげていく
職員の質の向上		・スキルアップの為の研修・外部研修等 ・防犯.防災に関する研修 ・ケース検討会 ・法的研修
主な行事等		・お花見ドライブ・プール・水遊び・夏祭り・ハロウィン・クリスマス・初詣・お別れ会